

全国道路施設点検データベース (道路橋)

公開用 API 仕様書

定期点検データ編

令和 5 年 7 月

改訂履歴

発行年月	改訂内容
令和4年12月	初版
令和5年5月	(1) 1. 概要に仕様変更の方針を追記 (2) 4. (1)Keyパラメータの注釈を追記 (3) 4. API種類に(4)定期点検調書を出力するAPIを追記 (4) 5. レスポンスのパラメーター一覧表を一部修正
令和5年7月	(1) 4. (2) (3)にデータ記録様式(その14)、(その15)を追加 (2) 5. 3にデータ記録様式(その14)、(その15)を追加

1. 概要

本仕様書は、全国道路施設点検データベース（道路橋）の定期点検結果データを取得する公開用APIの仕様を示すものです。

本仕様書に示す以外の基本事項は、別途、公開用 API基本仕様書を参照下さい。

なお、全国道路施設点検データベース（道路橋）は当面のあいだ、機能の追加、変更を計画しています。

それに伴いAPIの仕様も変更する場合があります。

APIの仕様変更についての情報は、インフォメーションにて事前告知します。

ただし、データの破壊やセキュリティ上の障害への対応として緊急に仕様の変更が必要な場合には予告無しに変更する場合がありますことをご了承下さい。

定期点検結果の公開用APIで対象とするデータは、現時点(R5.4)では国土交通省の管理する橋梁の橋梁定期点検要領に従う点検結果となっています。

道路橋の定期点検結果データは、項目数が多く、データが多層構造になっているため、汎用性（点検調書にある全項目の中から目的とするデータを必ず参照することができること）、サーバー負荷(タイムアウトエラー等の回避)等を考慮して以下の4つの公開用APIを用意しています。

- （１）年度別橋梁リスト取得API：点検実施年度別に管理者区分などで検索した施設IDリストを出力
- （２）記録様式別点検調書取得API：点検実施年度、施設IDを指定して、点検結果を出力
- （３）点検調書添付画像取得API：画像ファイル名を指定して、点検調書に含む図面、写真データを出力
- （４）定期点検調書出力API：点検実施年度と施設IDを指定して、定期点検調書一式をPDF出力

使用例として、神奈川県直轄管理の橋梁で2020年度の定期点検において腐食損傷のある橋梁とその損傷部材（主要部材）およびその損傷写真を取得する場合の流れを以下に示します。

- ①．年度別橋梁リスト取得APIで、2020年度に定期点検を実施した神奈川県の橋梁の施設IDリストを取得する。
- ②．記録様式別点検調書取得APIで、1で取得したすべての施設IDの2020年度に定期点検を実施した橋梁の基礎情報を取得して、対象の橋梁の諸元（橋梁名）を取得する。
- ③．同じく記録様式別点検調書取得APIで、1で取得したすべての施設IDの2020年度に定期点検を実施した橋梁の点検記録様式(その7)データを取得する。
- ④．2と3で取得したデータから腐食損傷のある部材とその橋梁名を絞り込む。
- ⑤．記録様式別点検調書取得APIで、4で絞り込んだ橋梁の施設IDの2020年度の点検記録様式(その10)データを取得する。
- ⑥．5で取得したデータから腐食を対象とした写真のファイル名を絞り込む。
- ⑦．点検調書添付画像取得APIで、6で抽出したファイル名の写真を取得する。

2. 接続先URL

https://{API 設置サーバのドメイン}/xROAD/api/{バージョンコード}/{リソース名}s/

API 設置サーバのドメイン	バージョンコード	リソース名
road-structures-db-bridge.mlit.go.jp	v1	bridge

3. 認証機能

APIリクエストには、HTTP ヘッダにAPIキーを記述してください。

API キー記述ヘッダ

API-key: XXXXXXXXXXXXXXXX... （コロンの後ろは半角スペースに続けてAPIキーを記述）

4. API種類

(1) 年度別橋梁リスト取得API

機能：定期点検の実施年度を指定して対象施設の施設IDを取得する。

※注：施設IDは、全国道路施設点検データベース(道路橋)に登録されている77条調査データに基づく値となります。一部で点検調書、点検（データ）記録様式に記載されている橋梁IDとは異なる場合があります。

パス：/xROAD/api/v1/bridges/tenken/list/{年度}

メソッド：POST

項目名	内容
年度	点検実施年度を西暦4桁の数字を指定する

リクエストパラメータ

No.	種類	パラメータ	内容	省略時
1	検索条件配列 (querys)	key	検索項目を指し示すキー 入れ子の項目はドットで繋いで表現する	入力必須
2		value	検索する値	入力必須
3		op	比較方法。1:'='等しい。2:'≠'等しくない。 3:'<'検索値より小さい。4:'>'検索値より大きい。 5:'≤'検索値以下。6:'≥'検索値以上。7: 検索値を含む	入力必須
4		offset	検索結果の参照開始位置を指定	0
5		limit	一度に参照する施設データの件数を指定	100 件

Keyパラメータ

項目名	パラメータ	サンプル値	省略時
名称	bridge_name	〇〇橋（例:市ノ瀬橋）	すべての施設
路線番号	route_code	4 桁数字（例:0007）	すべての路線
地整	area_value	北海道開発局，東北，関東，・・・，沖縄	すべての地整
事務所	office_value	北海道開発局は ××開発建設部，・・・ 北海道開発局以外は 〇〇河川国道，△△国道	すべての事務所
出張所	sub_office_value	□□国道維持	すべての出張所
起点側所在地	start_addr	〇〇県△△市・・・	全国
起点側北緯	latitude	38.57519	すべての範囲
起点側東経	longitude	139.55745	すべての範囲
健全度コード	soundly_code	I ～ IV（例: II）	すべての健全度

※名称、地整、事務所、出張所、所在地については、リクエストパラメータの“op”を“7”に設定することで、一部の文字による部分検索が可能です。（ただし、起点側北緯、起点側東経には“7”は使用できません）

リクエストパラメータサンプル (body)

例 1 : 全国の健全度Ⅱの施設を抽出

```
{
  "querys": [
    {
      "key": "soundly_code",
      "value": "Ⅱ",
      "op": 1
    }
  ],
  "limit": 10,
  "offset": 0
}
```

例 2 : 岐阜県内の施設から健全度Ⅱの施設を抽出

```
{
  "querys": [
    {
      "key": "soundly_code",
      "value": "Ⅱ",
      "op": 1
    },
    {
      "key": "start_addr",
      "value": "岐阜県",
      "op": 7
    }
  ],
  "limit": 10,
  "offset": 0
}
```

レスポンスイメージ

```
"result":[
  "40.00001,141.10000",
  "40.00002,141.20000",
  "40.00003,141.30000",
  "40.00004,141.40000",
  "40.00005,140.50000",
  "40.00006,140.60000",
  "40.00007,140.70000",
  "40.00008,140.80000",
  "40.00009,140.90000",
],
```

(2) 記録様式別点検調書取得API

機能：定期点検の実施年度と施設IDを指定して、橋梁定期点検要領に従う点検調書、点検（データ）記録様式のデータを取得する。

※注：橋梁定期点検要領は、2004年（H16）以降、2014年（H26）、2019年（H31）の改定により、点検調書、点検（データ）記録様式の番号、データ項目が変更されています。記録様式別点検調書取得APIでは点検実施年度に合わせた点検調書、点検（データ）記録様式の番号を指定して下さい。

（例：損傷写真 2018年度以前：点検調書(その6) → 2019年度以降：データ記録様式(その10)）

パス：/xROAD/api/v1/bridges/tenken/report/{年度}/{施設ID}/{様式}

メソッド：GET

項目名	内容
年度	点検実施年度を西暦4桁の数字を指定する
施設ID	年度別橋梁リスト取得APIで取得した施設IDを設定する
様式	点検実施年度に合わせた橋梁定期点検要領の点検調書、点検（データ）記録様式の番号を指定する 点検実施年度：2004（H16）年度～2013（H25）年度 点検実施年度：2014（H26）年度～2018（H30）年度 0：基本情報 1：点検調書(その1)橋梁の諸元と総合検査結果 2：点検調書(その2)径間別一般図 3：点検調書(その3)現地状況写真 4：点検調書(その4)要素番号図及び部材番号図 5：点検調書(その5)損傷図 6：点検調書(その6)損傷写真 7：点検調書(その7)損傷程度の評価記入表（主要部材） 8：点検調書(その8) 損傷程度の評価記入表（点検調書(その7)に記載以外の部材） 9：点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括 10：点検調書(その10)対策区分判定結果（主要部材） 11：点検調書(その11) 対策区分判定結果（点検調書(その10)に記載以外の部材） 点検実施年度：2019（H31）年度～ 0：基本情報 1：定期点検記録様式(その1)橋梁の諸元と総合検査結果 2：定期点検記録様式(その2)径間別一般図 3：定期点検記録様式(その3)現地状況写真 4：定期点検記録様式(その4)部材番号図及び要素番号図 5：定期点検記録様式(その5)状態把握の方法 6：定期点検記録様式(その6)橋の健全性の診断に関する所見 7：定期点検記録様式(その7)対策区分判定結果（主要部材） 8：定期点検記録様式(その8)対策区分判定結果（様式(その7)に記載以外の部材） 9：データ記録様式(その9)損傷図

	10 : データ記録様式(その10)損傷写真 11 : データ記録様式(その11)損傷程度の評価記入表 (主要部材) 12 : データ記録様式(その12)損傷程度の評価記入表 (様式(その11)に記載以外の部材) 13 : データ記録様式(その13)損傷程度の評価結果総括 14 : データ記録様式(その14)洗掘に関する計測結果 15 : データ記録様式(その15)洗掘に関する損傷写真
--	---

リクエストサンプル

例 1 : 施設ID 40.*****,141.*****,2020年度の点検記録様式(その3)のデータを取得

https://
{API 設置サーバのドメイン}/xROAD/api/v1/bridges/tenken/report/2020/40.*****,141.*****/3

レスポンスイメージ

```

"result": [
  {
    "nendo": 2020,
    "c3": [
      {
        "diameter": "1",
        "local_figs": [
          {
            "photo_no": 1,
            "photo_date": "20200707",
            "memo": "橋面(起点側から終点方向)",
            "file_name": "0:001_20070703.jpg"
          },
          {
            "photo_no": 2,
            "photo_date": "20200707",
            "memo": "橋面(終点側から起点方向)",
            "file_name": "0:002_20070703.jpg"
          },
          {
            "photo_no": 3,
            "photo_date": "20200707",
            "memo": "右側面(全景)",
            "file_name": "0:003_20070703.jpg"
          },
          .....
        ]
      }
    ]
  }
]

```

点検実施年度の合わせた、各点検調書、点検(データ)記録様式のレスポンスのパラメータと内容は、p.8以降の

5. レスポンスパラメーター一覧表を参照下さい。

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 5. 1 点検実施年度 : 2004(H16)年度～2013(H25)年度 | p.9～p.15 |
| 5. 2 点検実施年度 : 2014(H26)年度～2018(H30)年度 | P.16～P.22 |
| 5. 3 点検実施年度 : 2019(H31)年度～ | P.23～p.30 |

(3) 点検調書添付画像取得API

機能：点検（データ）記録様式（その2,3,4,6,9,10のいずれか）の図面、写真などの画像ファイルを取得する。

パス：/xROAD/api/v1/bridges/tenken/image/{年度}/{施設ID}/{様式}/{ファイル名}

メソッド：GET

項目名	内容
年度	点検実施年度を西暦4桁の数字を指定する
施設ID	年度別橋梁リスト取得APIで取得した施設IDを設定する
様式	点検実施年度に合わせた橋梁定期点検要領の点検調書、点検（データ）記録様式の中から、取得したい画像を含む点検調書、点検（データ）記録様式の番号を指定する 点検実施年度：2004(H16)年度～2013(H25)年度 点検実施年度：2014(H26)年度～2018(H30)年度 2：点検調書(その2)径間別一般図 3：点検調書(その3)現地状況写真 4：点検調書(その4)要素番号図及び部材番号図 5：点検調書(その5)損傷図 6：点検調書(その6)損傷写真 点検実施年度：2019(H31)年度～ 2：定期点検記録様式(その2)径間別一般図 3：定期点検記録様式(その3)現地状況写真 4：定期点検記録様式(その4)部材番号図及び要素番号図 6：定期点検記録様式(その6)橋の健全性の診断に関する所見 9：データ記録様式(その9)損傷図 10：データ記録様式(その10)損傷写真 14：データ記録様式(その14)洗掘に関する計測結果 15：データ記録様式(その15) 洗掘に関する損傷写真
ファイル名	記録様式別点検調書取得APIで取得したファイル名を設定する

リクエストサンプル

例 1：2020年度の施設ID 40.*****,141.*****の点検記録様式(その3)の画像名：001_20070703.jpgを取得

https://
{API 設置サーバのドメイン}
/xROAD/api/v1/bridges/tenken/image/2020/40.*****,141.*****/3/0:001_20070703.jpg

レスポンスイメージ

レスポンスは画像ファイルとして送信されるため、Curlコマンドなどの利用している場合は--outputなどのオプションを追加してファイルへの保存を行うことで参照できる。

(4) 定期点検調書出力API

機能：点検実施年度、施設IDを指定して定期点検調書一式を出力する。

※注：施設IDは、全国道路施設点検データベース(道路橋)に登録されている77条調査データに基づく値となります。一部で定期点検調書に記載されている橋梁IDとは異なる場合があります。

パス：/xROAD/api/v1/bridges/tenken/pdf/{年度}/{施設ID}

メソッド：GET

項目名	内容
年度	西暦 4 桁の数字を指定する
施設 ID	施設 ID を指定する ※「年度別橋梁リスト取得 API」にて取得したもの

リクエストサンプル

例 1：2020年度の施設ID 40.*****,141.*****の定期点検調書を取得

https://

{API 設置サーバのドメイン} /xROAD/api/v1/bridges/tenken/pdf/2020/40.*****,141.*****

レスポンスイメージ

レスポンスはPDFファイルとして送信されるため、Curlコマンドなどを利用している場合は--outputなどのオプションを追加してファイルへの保存を行うことで参照できる。

※注：平成 31 年度定期点検記録様式(その 1)の橋梁診断員は出力しない。また、個人情報が含まれる可能性がある画像はダミー画像に置換して出力します。

ダウンロードファイル名（※画面側で生成しているファイル名と同様）

ファイル名：「点検調書_」から始まるファイル名で出力します。

※注：ご利用のツールが日本語に対応していない場合、日本語表記でファイル名を出力できないためURLエンコードを

行ってファイル名を出力します。

例)「点検調書_」であれば、

「%E7%82%B9%E6%A4%9C%E8%AA%BF%E6%9B%B8_」を出力します。

この場合、URLデコードを実施していただくことで上記に示した形式のファイル名に変換が可能です。

5. 記録様式別点検調書取得API レスポンスのパラメーター一覧表

5. 1 点検実施年度：2004(H16)年度～2013(H25)年度

(1) 基本情報：0

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
basicInfo				共通基礎項目
	north_latitude		float(8)	北緯(1)
	east_longitude		float(9)	東経(1)
	remote_north_latitude		float(8)	北緯(2)
	remote_east_longitude		float(9)	東経(2)
	bridge_id		varchar(18)	橋梁 ID
	bridge_kana		varchar(120)	名称フリガナ
	bridge_name		varchar(60)	名称
	route_code		varchar(60)	路線名
	area_value		varchar(32)	地整名
	office_value		varchar(36)	事務所名
	sub_office_value		varchar(28)	出張所名
	bridge_code		varchar(4)	橋梁コード
	start_addr		varchar(60)	起点側所在地
	end_addr		varchar(60)	終点側所在地
	local_space		varchar(30)	距離自
	remote_space		varchar(30)	距離至
	inspect_update_date		varchar(8)	調書更新年月日
	execution_end		varchar(8)	現地確認年月日

(2) 点検調書(その1)橋梁の諸元と総合検査結果：1

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c1				様式 1
	bridge_length		float(9)	橋長
	high_method_type		text	上部工形式
	low_method_type		text	下部工形式
	foundation_type		text	基礎形式
	design_load_order		varchar(24)	活過重等級
	standard_type		varchar(58)	適用示方書
	all_width		varchar(6)	全幅員
	available_width		varchar(6)	有効幅員
	left_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(左)
	left_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(左)
	left_road_width		varchar(6)	車道幅(左)
	left_road_num		varchar(2)	車線数(左)
	right_road_width		varchar(6)	車道幅(右)
	right_road_num		varchar(2)	車線数(右)
	right_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(右)
	right_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(右)
	center_space		varchar(6)	中央帯
	center_sparate_space		varchar(6)	中央分離帯
	check_etc		text	備考
	traffic_research_year		varchar(4)	調査年
	traffic_quantity		varchar(6)	交通量
	big_car_mix		varchar(4)	大型混入率
	load_limit		varchar(4)	荷重制限
	check_date		varchar(8)	供用開始日
	total_inspection_result		text	総合検査結果

(3) 点検調書(その2)径間別一般図：2

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c2				様式 2
	diameter		varchar(17)	径間番号
	zentai		text	全体図ファイル名
	ippan		text	一般図ファイル名

(4) 点検調書(その3)現地状況写真 : 3

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c3				様式 3
	diameter		varchar(17)	径間番号
	local_figs	photo_no	int(8)	写真番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		memo	text	メモ
		file_name	text	写真ファイル名
		diameter_no	int(8)	写真径間番号
		photo_explain	varchar(100)	写真説明

(5) 点検調書(その4)要素番号図及び部材番号図 : 4

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c4				様式 4
	diameter		varchar(17)	径間番号
	inspect_figs		text	部材番号図ファイル名

(6) 点検調書(その5)損傷図 : 5

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c5				様式 5
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_figs		text	損傷図ファイル名

(7) 点検調書(その6)損傷写真 : 6

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c6				様式 6
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_photos	photo_no	int(8)	写真番号
		diameter_no	int(8)	写真径間番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		part_material_value	varchar(30)	部材名
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_type	varchar(30)	損傷の種類
		damage_level	char(2)	損傷程度
		file_name	text	損傷写真ファイル名
		memo	text	メモ

(8) 点検調書(その7)損傷程度の評価記入表（主要部材） : 7

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c7				様式 7
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	部材番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(9) 点検調書(その8) 損傷程度の評価記入表（点検調書(その7)に記載以外の部材）：8

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c8				様式 8
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_pattern_value	text	損傷パターン
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(1 0) 点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括：9

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c9				様式 9
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_totals	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		cur_damage_type	text	今回損傷程度
		last_damage_type	text	前回損傷程度

(1 1) 点検調書(その10)対策区分判定結果（主要部材）：10

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c10				様式 1 0
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c	varchar(30)	区分 C の損傷(※)
		update_flag_c	varchar(1)	区分 C の損傷更新(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		update_flag_e1	varchar(1)	区分 E1 の損傷更新(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s	varchar(30)	区分 S の損傷(※)
		cause_decision	varchar(30)	確定
		cause_estimate	varchar(30)	推定
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

(1 2) 点検調書(その11) 対策区分判定結果（点検調書(その10)に記載以外の部材）：11

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c11				様式 1 1
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c	varchar(30)	区分 C の損傷(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s	varchar(30)	区分 S の損傷(※)
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

5. 2 点検実施年度：2014(H26)年度～2018(H30)年度

(1) 基本情報：0

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
basicInfo				共通基礎項目
	north_latitude		float(8)	北緯(1)
	east_longitude		float(9)	東経(1)
	remote_north_latitude		float(8)	北緯(2)
	remote_east_longitude		float(9)	東経(2)
	bridge_id		varchar(18)	橋梁 ID
	bridge_kana		varchar(120)	名称フリガナ
	bridge_name		varchar(60)	名称
	route_code		varchar(60)	路線名
	area_value		varchar(32)	地整名
	office_value		varchar(36)	事務所名
	sub_office_value		varchar(28)	出張所名
	bridge_code		varchar(4)	橋梁コード
	start_addr		varchar(60)	起点側所在地
	end_addr		varchar(60)	終点側所在地
	local_space		varchar(30)	距離自
	remote_space		varchar(30)	距離至
	inspect_update_date		varchar(8)	調書更新年月日
	execution_end		varchar(8)	現地確認年月日

(2) 点検調書(その1)橋梁の諸元と総合検査結果：1

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c1				様式 1
	bridge_length		float(9)	橋長
	high_method_type		text	上部工形式
	low_method_type		text	下部工形式
	foundation_type		text	基礎形式
	design_load_order		varchar(18+6)	活過重等級
	standard_type		varchar(58)	適用示方書
	all_width		varchar(6)	全幅員
	available_width		varchar(6)	有効幅員
	left_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(左)
	left_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(左)
	left_road_width		varchar(6)	車道幅(左)
	left_road_num		varchar(2)	車線数(左)
	right_road_width		varchar(6)	車道幅(右)
	right_road_num		varchar(2)	車線数(右)
	right_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(右)
	right_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(右)
	center_space		varchar(6)	中央帯
	center_sparate_space		varchar(6)	中央分離帯
	check_etc		text	備考
	traffic_research_year		varchar(4)	調査年
	traffic_quantity		varchar(6)	交通量
	big_car_mix		varchar(4)	大型混入率
	load_limit		varchar(4)	荷重制限
	check_date		varchar(8)	供用開始日
	soundly_code		varchar(2)	健全度
	total_inspection_result		text	総合検査結果

(3) 点検調書(その2)径間別一般図：2

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c2				様式 2
	diameter		varchar(17)	径間番号
	zentai		text	全体図ファイル名
	ippan		text	一般図ファイル名

(4) 点検調書(その3)現地状況写真 : 3

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c3				様式 3
	diameter		varchar(17)	径間番号
	local_figs	photo_no	int(8)	写真番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		memo	text	メモ
		file_name	text	写真ファイル名
		diameter_no	int(8)	写真径間番号
		photo_explain	varchar(100)	写真説明

(5) 点検調書(その4)要素番号図及び部材番号図 : 4

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c4				様式 4
	diameter		varchar(17)	径間番号
	inspect_figs		text	部材番号図ファイル名

(6) 点検調書(その5)損傷図 : 5

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c5				様式 5
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_figs		text	損傷図ファイル名

(7) 点検調書(その6)損傷写真 : 6

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c6				様式 6
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_photos	photo_no	int(8)	写真番号
		diameter_no	int(8)	写真径間番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		part_material_value	varchar(30)	部材名
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_type	varchar(30)	損傷の種類
		damage_level	char(2)	損傷程度
		file_name	text	損傷写真ファイル名
		memo	text	メモ

(8) 点検調書(その7)損傷程度の評価記入表（主要部材） : 7

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c7				様式 7
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_pattern_value	text	損傷パターン
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(9) 点検調書(その8) 損傷程度の評価記入表（点検調書(その7)に記載以外の部材）：8

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c8				様式 8
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_pattern_value	text	損傷パターン
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(1 0) 点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括：9

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c9				様式 9
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_totals	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		cur_damage_type	text	今回損傷程度
		last_damage_type	text	前回損傷程度

(1 1) 点検調書(その10)対策区分判定結果（主要部材）：10

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c10				様式 1 0
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c1	varchar(30)	区分 C1 の損傷(※)
		damage_type_c2	varchar(30)	区分 C2 の損傷(※)
		update_flag_c2	varchar(1)	区分 C2 の損傷更新(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		update_flag_e1	varchar(1)	区分 E1 の損傷更新(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s1	varchar(30)	区分 S1 の損傷(※)
		damage_type_s2	varchar(30)	区分 S2 の損傷(※)
		cause_decision	varchar(30)	確定
		cause_estimate	varchar(30)	推定
		soundly_code	varchar(2)	健全度
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

(1 2) 点検調書(その11) 対策区分判定結果（点検調書(その10)に記載以外の部材）：11

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c11				様式 1 1
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c1	varchar(30)	区分 C1 の損傷(※)
		damage_type_c2	varchar(30)	区分 C2 の損傷(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s1	varchar(30)	区分 S1 の損傷(※)
		damage_type_s2	varchar(30)	区分 S2 の損傷(※)
		soundly_code	varchar(2)	健全度
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

5. 3 点検実施年度：2019(H31)年度～

(1) 基本情報：0

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
basicInfo				共通基礎項目
	north_latitude		float(8)	北緯(1)
	east_longitude		float(9)	東経(1)
	remote_north_latitude		float(8)	北緯(2)
	remote_east_longitude		float(9)	東経(2)
	bridge_id		varchar(18)	橋梁 ID
	bridge_kana		varchar(120)	名称フリガナ
	bridge_name		varchar(60)	名称
	route_code		varchar(60)	路線名
	area_value		varchar(32)	地整名
	office_value		varchar(36)	事務所名
	sub_office_value		varchar(28)	出張所名
	bridge_code		varchar(4)	橋梁コード

(2) 定期点検記録様式（その1）橋梁の諸元と総合検査結果：1

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c1				様式1
	start_addr_kana		varchar(120)	所在地フリガナ(1)
	start_addr		varchar(60)	起点側所在地
	end_addr_kana		varchar(120)	所在地フリガナ(2)
	end_addr		varchar(60)	終点側所在地
	local_space		varchar(30)	距離自
	remote_space		varchar(30)	距離至
	bridge_length		float(9)	橋長
	high_method_type		text	上部工形式
	low_method_type		text	下部工形式
	foundation_type		text	基礎形式
	design_load_order		varchar(18+6)	活過重等級
	standard_type		varchar(58)	適用示方書
	all_width		varchar(6)	全幅員
	available_width		varchar(6)	有効幅員
	left_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(左)
	left_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(左)
	left_road_width		varchar(6)	車道幅(左)
	left_road_num		varchar(2)	車線数(左)
	right_road_width		varchar(6)	車道幅(右)
	right_road_num		varchar(2)	車線数(右)
	right_road_side_width		varchar(6)	歩道幅(右)
	right_road_cover_width		varchar(6)	地覆幅(右)
	center_space		varchar(6)	中央帯
	center_sparate_space		varchar(6)	中央分離帯
	check_etc		text	備考
	traffic_research_year		varchar(4)	調査年度
	traffic_quantity		varchar(6)	交通量
	big_car_mix		varchar(4)	大型混入率
	load_limit		varchar(4)	荷重制限
	inspect_update_date		varchar(8)	調書更新年月日
	execution_end		varchar(8)	現地確認年月日
	check_date		varchar(8)	供用開始日
	soundly_code		varchar(2)	健全度
	total_inspection_result		text	総合検査結果

(3) 定期点検記録様式(その2) 径間別一般図 : 2

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c2				様式 2
	diameter		varchar(17)	径間番号
	zentai		text	全体図ファイル名
	ippan		text	一般図ファイル名

(4) 定期点検記録様式(その3) 現地状況写真 : 3

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c3				様式 3
	diameter		varchar(17)	径間番号
	local_figs	photo_no	int(8)	写真番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		memo	text	メモ
		file_name	text	写真ファイル名

(5) 定期点検記録様式(その4) 要素番号図及び部材番号図 : 4

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c4				様式 4
	diameter		varchar(17)	径間番号
	inspect_figs		text	部材番号図ファイル名

(6) 定期点検記録様式（その5）状態把握の方法：5

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c5				様式 5
	diameter		varchar(100)	径間番号
	shindan	part_material_value	varchar(200)	部材名
		part_material_no	varchar(200)	部材番号
		element_no	varchar(200)	要素番号
		reason	varchar(400)	理由
		measure	varchar(560)	対応策
	tenken	part_material_value	varchar(200)	部材名
		part_material_no	varchar(200)	部材番号
		element_no	varchar(200)	要素番号
		reason	varchar(400)	理由
		measure	varchar(560)	対応策

(7) 定期点検記録様式（その6）橋の健全性の診断に関する所見：6

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c6				様式 6
	diameter		varchar(100)	径間番号
	soundness_diagnoses	photo_no_1	varchar(4)	写真番号(1)
		photo_no_2	varchar(4)	写真番号(2)
		part_material_value	varchar(200)	部材名
		part_material_no	varchar(200)	部材番号
		damage_type_value	varchar(200)	損傷の種類
		photo_name_1	text	損傷写真(1)ファイル名
		photo_name_2	text	損傷写真(2)ファイル名
		photo_data_1	varchar(100)	写真説明(1)
		photo_data_2	varchar(100)	写真説明(2)
		ones	text	初見
		measure_judge	varchar(2)	今回判定
		soundly_value	varchar(2)	今回診断
		last_measure_judge	varchar(2)	前回判定
		last_soundly_value	varchar(2)	前回診断

(8) 定期点検記録様式 (その7) 対策区分判定結果 (主要部材) : 7

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c7				様式 7
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c1	varchar(30)	区分 C1 の損傷(※)
		damage_type_c2	varchar(30)	区分 C2 の損傷(※)
		update_flag_c2	varchar(1)	区分 C2 の損傷更新(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		update_flag_e1	varchar(1)	区分 E1 の損傷更新(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s1	varchar(30)	区分 S1 の損傷(※)
		damage_type_s2	varchar(30)	区分 S2 の損傷(※)
		cause_decision	varchar(30)	確定
		cause_estimate	varchar(30)	推定
		soundly_code	varchar(2)	健全度
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

(9) 定期点検記録様式 (その 8) 対策区分判定結果 : 8

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c8				様式 8
	diameter		varchar(17)	径間番号
	measure_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		damage_level_max	char(1)	最大
		damage_level_min	char(1)	最小
		damage_type_b	varchar(30)	区分 B の損傷(※)
		damage_type_c1	varchar(30)	区分 C1 の損傷(※)
		damage_type_c2	varchar(30)	区分 C2 の損傷(※)
		damage_type_m	varchar(30)	区分 M の損傷(※)
		damage_type_e1	varchar(30)	区分 E1 の損傷(※)
		damage_type_e2	varchar(30)	区分 E2 の損傷(※)
		damage_type_s1	varchar(30)	区分 S1 の損傷(※)
		damage_type_s2	varchar(30)	区分 S2 の損傷(※)
		soundly_code	varchar(2)	健全度
		ones	text	所見

(※)該当する項目のみ出力する。

(1 0) データ記録様式 (その 9) 損傷図 : 9

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c9				様式 9
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_figs		text	損傷図ファイル名

(1 1) データ記録様式 (その 1 0) 損傷写真 : 1 0

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c10				様式 1 0
	diameter		varchar(17)	径間番号
	bikou		varchar(200)	備考
	damage_photos	photo_no	varchar(10)	写真番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		part_material_value	varchar(30)	部材名
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_type	varchar(30)	損傷の種類
		damage_level	char(2)	損傷程度
		file_name	text	損傷写真ファイル名(※1)
		last_inspect_year	varchar(30)	前回点検年度(※2)
		last_damage_level	varchar(2)	前回損傷程度
		memo	text	メモ

(※1)今回写真や前回写真などを区別するため、ファイル名の先頭に識別フラグを追加しています。

(※2)前回点検時の損傷写真を出力する場合のみ出力する。

(1 2) データ記録様式 (その 1 1) 損傷程度の評価記入表 : 1 1

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c11				様式 1 1
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_mains	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_pattern_value	text	損傷パターン
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(1 3) データ記録様式 (その 1 2) 損傷程度の評価記入表 : 1 2

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c12				様式 1 2
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_others	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_level	varchar(6)	損傷程度の評価
		fixed_get_value	varchar(100)	定量的に取得した値
		fixed_get_unit	varchar(30)	単位
		damage_pattern_value	text	損傷パターン
		damage_type_value	varchar(30)	損傷の種類
		class	varchar(30)	分類

(1 4) データ記録様式 (その 1 3) 損傷程度の評価結果総括 : 1 3

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c13				様式 1 3
	diameter		varchar(17)	径間番号
	damage_totals	construct_type_code	char(1)	工種
		material_code	char(2)	材料
		part_material_value	varchar(30)	名称
		part_material_code	char(2)	記号
		part_material_no	varchar(3)	部材番号
		cur_damage_type	text	今回損傷程度
		last_damage_type	text	前回損傷程度

(1 5) データ記録様式 (その 1 4) 洗掘に関する計測結果 : 1 4

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c14				様式 1 4
	diameter		varchar(17)	径間番号
	check_date		varchar(8)	点検年月日
	measure1		text	計測観点
	measure2		text	計測項目
	file_names		text	写真

(1 6) データ記録様式 (その 1 5) 洗掘に関する損傷写真 : 1 5

大項目	中項目	小項目	型	項目名称
nendo			varchar(4)	点検年度
c15				様式 1 5
	diameter		varchar(17)	径間番号
	bikou		varchar(200)	備考
	damage_photo2s	photo_no	text	写真番号
		photo_date	varchar(8)	撮影日
		part_material_value	varchar(30)	部材名
		element_no	varchar(6)	要素番号
		damage_type	varchar(30)	損傷の種類
		damage_level	varchar(2)	損傷程度
		file_name	text	写真
		last_inspect_year	varchar(13)	前回点検年度
		last_damage_level	varchar(2)	前回損傷程度
		memo	text	メモ